

阿部 眞久 (あべ まさひさ) プロフィール

1974年 宮城県仙台生まれ、小樽市在住 (48歳)
NPO法人ワインクラスター北海道 代表理事

【最終学歴・学位】

小樽商科大学 大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻修了
MBA (Master of Business Administration / 経営管理修士)

【主な資格・任命】

シニアソムリエ、ソムリエ (日本ソムリエ協会)
国内旅行業務取扱管理者 (国家資格・観光庁)
北海道らしい食づくり名人 (北海道知事認定)
北海道観光アクティビスト (国土交通省北海道運輸局)
Shiribeshi 酒 アンバサダー (後志観光連盟)
小樽ふれあい観光大使 (小樽市)



血液型：B型 利き手：左手
趣味：大相撲観戦 好きな動物：猫

<略歴>

1974年 (昭和49年) 宮城県出身。受験年齢最年少 (23歳) でソムリエ資格を取得。1999年に仙台で偶然に北海道ワインを飲み、ワイン産地としてのポテンシャルを確信。北海道ワイン(株)の畠村彰禧社長 (当時) に入社を希望する手紙を書き、2000年3月より2013年3月まで勤務。総合企画室にて「鶴沼シリーズ」の発売や「ワイン列車」など次々と新しい取組みに挑戦。32歳でシニアソムリエ資格を取得し、北海道知事認定の「北海道らしい食づくり名人」となる。小樽商科大学に社会人入学後、組織推薦で大学院MBA課程を修了。

2013年 (39歳) 業界団体である「道産ワイン懇談会」の承認のもと、NPO法人ワインクラスター北海道を起業して独立。道産ワイン懇談会ならびに北海道庁をはじめとする行政機関の委託事業等を業務の中心に、専門性と機動力のあるマーケティング組織として実績を積み、2022年に設立10年目を迎えました。

北海道のワインに関する講演や最近ではコラム等の執筆の依頼も多くいただいております。

<NPO法人ワインクラスター北海道の事業内容、実績>

道産ワイン懇談会事務局 / GI (地理的表示)「北海道」使用管理委員会事務局
北海道経済部委託事業の運営 (道産ワインプロモーション事業、北海道ワインアカデミー等)
その他の受託事業の運営 (余市仁木ワインツーリズムプロジェクト、ライラックワインガーデン等)
「北海道・ワインセンター」の運営 (物品販売事業、酒類通信販売業)
旅行業法に基づく旅行者代理業 (北海道中央バス(株)シーブーツアーズカンパニー代理業)
北海道産ワインに関する講演、道新文化センター講師、北海道新聞コラム連載等の執筆
ワイナリーや飲食事業に関する設立相談ならびに経営に関するコンサルティング事業

<主な講演、セミナー等の実績>

講演：北海道のワインについてマーケティングの立場にて、希望があればテイスティングを取り入れながら北海道ワインアカデミー、北海道開発局職員研修、十勝ワインアカデミー、札幌国税局主催セミナーなど行政機関及び経済団体、各種民間企業等の依頼により年間 40 件程度をお引き受けしています
道新文化センター小樽：「みんなで楽しむワイン教室+α」、「金曜夜のワイン教室」を開講しています (どちらの講座も常に定員いっぱいの人気講座となっています)

<執筆等の実績>

- ・北海道新聞全道版「朝の食卓」(2021年1月～)、小樽後志版「えぞふじ」(2017年1月～2020年12月)
- ・北海道保険医会新聞「語りたくなるワインの話」(2021年7月～)
- ・『北海道のワイナリー ～つくり手たちを訪ねて～』(2020年5月 北海道新聞社 共著)
- ・『ワインクラスターの食卓』(2013年7月 自費出版)
- ・「ホテルマンから葡萄酒へ」(2001年 日本ソムリエ協会機関誌『Sommelier』 61～63号に連載)

以上